

高知県 高校生地震防災ワークショップ

「学校で被災！私たちはどうする？」



2008年12月20日(土曜日)

昭和南海地震から明日で 年目です。

会場：高知県立高知東高等学校

高校	年	氏名	
----	---	----	--

主催：高知県立高知東高等学校

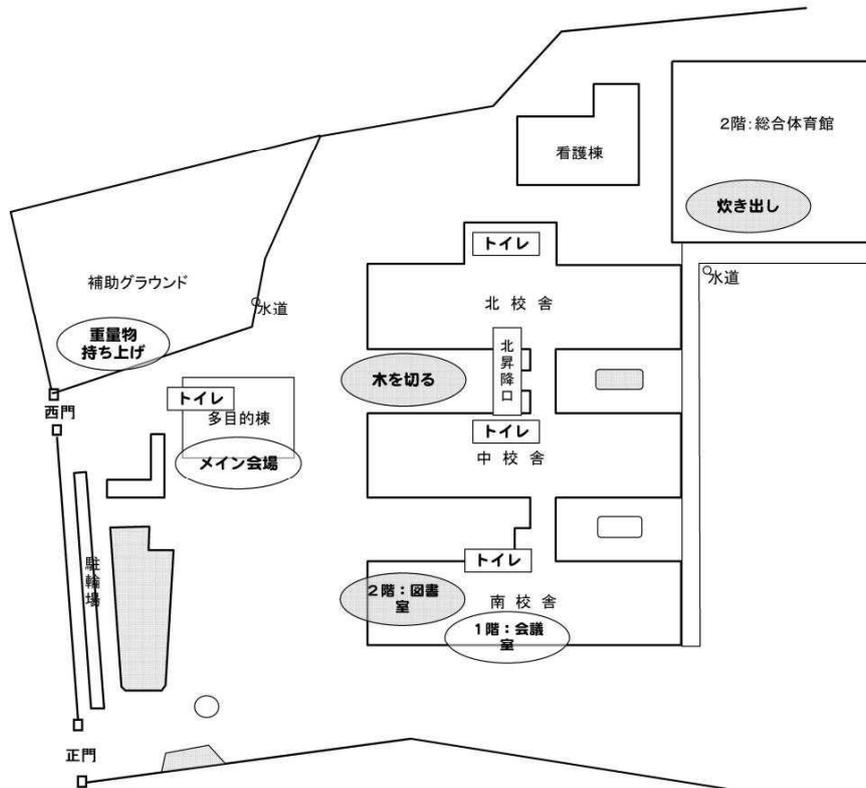
後援：高知大学南海地震防災支援センター、日本赤十字社高知県支部

協力：高知市消防局東消防署、協賛団体



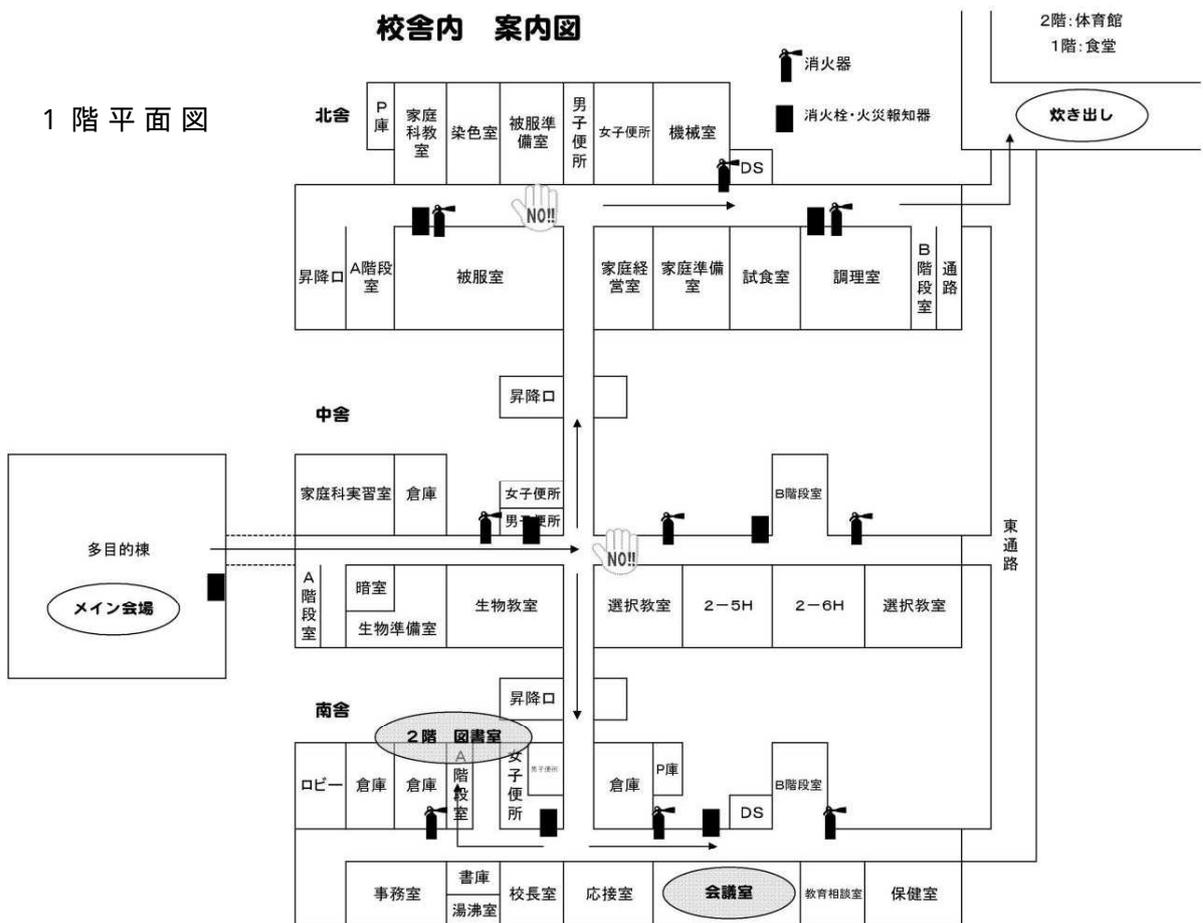
この事業は、「防災教育チャレンジプラン」(内閣府など後援)の支援を受けています。なお、「防災教育チャレンジプラン」は、(財)河川環境管理財団の河川整備基金の助成を受けています。

会場案内図



校舎内 案内図

1階平面図



～ スケジュール (予定) ～

9 : 3 0 受付

1 0 : 0 0 開会式

1 0 : 1 0 「南海地震」を知ろう

	「防災ウルトラクイズ」・・・基礎知識を共有 その時学校はどうなる・・・参加校の想定被害を持ち寄って発表
--	--

1 1 : 0 0 救出・救助の方法を学ぼう

	持ち上げる 結ぶ 切る 知る
--	-------------------------------

1 2 : 0 0 炊き出し体験 (昼食) ・ ・ ・ ・ ・ 体育館 1 階 食堂

1 3 : 0 0 グループ討論

	「学校で被災・・・避難所生活をしなければならなくなった時、どうする？」 「水」をどうする班・・・南校舎 2 階 図書室 「食事」をどうする班・・・南校舎 1 階 会議室 「トイレ」をどうする班・・・多目的棟 1 階 メイン会場
--	---

1 5 : 3 0 グループ討論 まとめの集会・・・多目的棟 1 階 メイン会場

	各班毎に話し合いや取り組みの内容を発表
--	---------------------

1 5 : 5 0 閉会式

【注意事項】

高知東高校の教職員は、オレンジ色の腕章をつけています。施設のことわからないことや困ったことが起こったときは、声をかけてください。

校内の立入禁止区域には入らないでください。

貴重品の管理に注意をしてください。(必要な場合は、引率の先生に預けるなど)

開会式

開会のあいさつ 高知東高等学校校長 岡田 健

歓迎のあいさつ 高知東高等学校生徒会副会長 長崎 真奈

高知県知事メッセージ

高知県知事メッセージ

本日は、県内の多くの皆さんの参加により、「高知県 高校生地震防災ワークショップ」が開催されますことを大変嬉しく思います。

『天災は忘れた頃にやってくる』という言葉聞いたことがあるかと思えます。これは、本県出身の物理学者である寺田寅彦が著書『天災と国防』の中で、天災による損害の程度を予測し、普段から対策をたてておかなければならないのに、たまにしか天災が起こらないために、備えを怠ってしまっていることを戒めたことからきています。

高知県では、活動周期に入ったと言われている南海地震に備えて、県をあげて防災に取り組んでいます。もし今地震が起きたとしたら、大きな揺れをはじめ、がけ崩れ、火災、津波などによる大きな被害が予測されます。県としても高知県地域防災計画により様々な対策をたてていますが、大きな災害が起こった場合は、お互いに助け合う共助の意識を県民一人ひとりがもつことが大切です。

地震は一瞬のことですが、その後復興までは長い時間がかかります。誰かが何とかしてくれるという気持ちを持っては何も変わりません。何ができるかを常に考え、行動できるのは、皆さんのような若い方々です。

今回開催される、高校生によるワークショップは、本県でも初めての試みではないかと思えます。皆さんが多くの時間を過ごす学校での被災について考え、共に意見を出し合うことで、「もしも」の時に落ち着いて行動できるようになると思えますし、備えることで多くの命を守ることでもあります。今回の経験が学校生活だけでなく、家庭や地域社会のなかでも活かされますよう、高校生の皆さんの新しい力に期待をしています。

平成20年12月20日
高知県知事 尾崎正直

【協賛品をいただいた団体】

大塚製薬株式会社（東京都港区）

株式会社総合サービス（東京都中央区）

株式会社セイエンタプライズ（東京都千代田区）

株式会社ブルボン（新潟県柏崎市）

四国コカ・コーラボトリング株式会社（香川県高松市）

ダイドードリンコ株式会社（大阪府大阪市）

北陸製菓株式会社（石川県金沢市）

ホームセンター マルニ（高知県高知市）

ホリカフーズ株式会社（新潟県魚沼市）

ヤマザキ・ナビスコ株式会社（東京都新宿区）

（敬称略・五十音順）

「南海地震」を知ろう

「防災ウルトラクイズ」

企画・運営：高知大学学生のみなさん

解説：高知大学理学部 岡村 眞 教授

「第10回市民がつくる防災フォーラム」防災標語五七五 入賞作品紹介

金賞「防災は そなえふれあい ささえあい」 高知東高校 池村明子

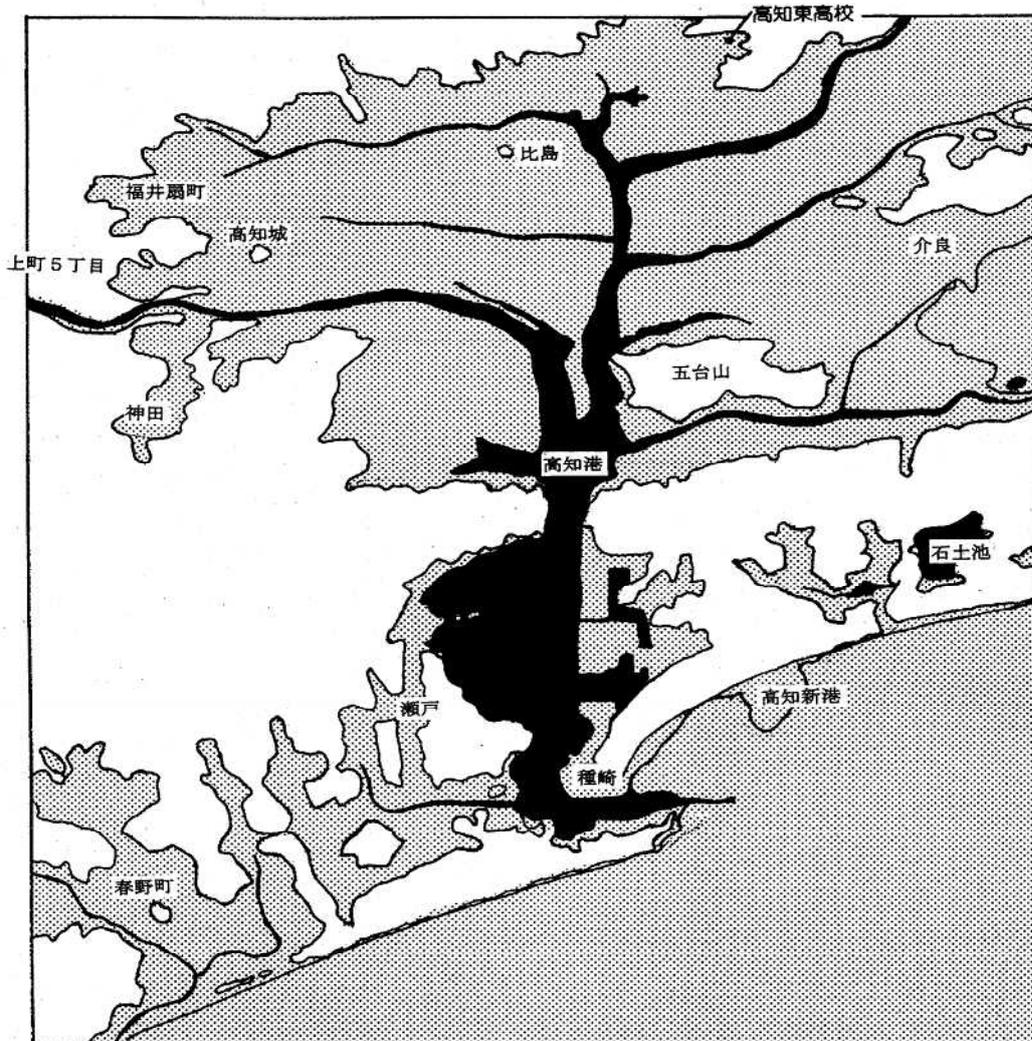
銀賞「防災は ひとつひとつの 積み重ね」 高知東高校 大野愛由子

「参加校の想定被害は？」

県立安芸桜ヶ丘高等学校	安芸市桜ヶ丘町 7 8 4
県立高知東高等学校	高知市一宮徳谷 2 3 - 1
県立高知工業高等学校	高知市棧橋通 2 - 1 1 - 6
県立高知追手前高等学校	高知市追手筋 2 - 2 - 1 0
県立高知丸の内高等学校	高知市丸ノ内 2 - 2 - 4 0
県立高知北高等学校	高知市東石立町 1 6 0
私立土佐塾高等学校	高知市北中山 8 5
市立高知商業高等学校	高知市大谷 6
県立春野高等学校	高知市春野町弘岡下 3 8 6 0

津波浸水予測図(高知市)

高知県津波防災アセスメント調査事業報告書(平成12年3月)の資料より作成



※平成17年5月に発行された高知県津波防災アセスメント補完調査報告書よりも、浸水範囲は広いですが、最悪の状況を想定して、この資料を使用しています。

沿岸部で津波が到達するまでの時間は、地震発生から10分程度、高知市街地では、浸水がはじまる時間は早いところで40分、遅いところでも90分以上この図では、浸水の深さは考慮していません。

救出・救助の方法を学ぼう

指導：高知市東消防署のみなさん

	持ち上げる	結ぶ	切る
会場	補助グラウンド	多目的棟 1階	北昇降口前
「水」班	順番 1 (11:00 ~)	順番 2 (11:20 ~)	順番 3 (11:40 ~)
「食事」班	順番 3 (11:40 ~)	順番 1 (11:00 ~)	順番 2 (11:20 ~)
「トイレ」班	順番 2 (11:20 ~)	順番 3 (11:40 ~)	順番 1 (11:00 ~)

20分毎にローテーションで体験します。
班分けは、名札の色を見てください。



炊き出し体験（昼食）

会場：体育館 1階食堂

調理：高知東高等学校家庭クラブ

内容：



グループ討論

「学校で被災・・・避難所生活をしなければならなくなった時、どうする？」

「トイレ」をどうする班

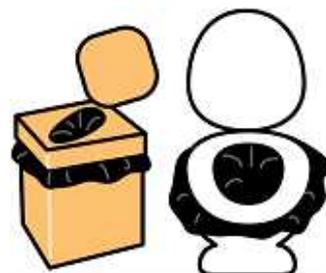
「食事」をどうする班

「水」をどうする班

全体会（会場：多目的棟 1 階）

「実際の災害現場をイメージする」

日本赤十字社高知県支部参与 土居清彦さん



分科会（各会場へ移動）

気づいたこと、新たに知ったことなどを
メモしよう！

	「水」班	「食事」班	「トイレ」班
会 場	図書室	会議室	多目的棟 1 階

「 」をどうする班

司会（ ）（ ）

アドバイザー（ ）

生徒記録（ ）（ ）

自己紹介（なぜ、この分科会を選んだの？）





解決策（被災するまでに・被災してから）
自分たちにできること

学校がすべきこと

グループ討論 まとめの集会（会場：多目的棟 1 階）

「水」をどうする？

「食事」をどうする？

「トイレ」をどうする？

講評：高知大学理学部 岡村眞教授



閉会式

閉会のあいさつ